

女夫石遺跡発掘調査速報

No.2

もうすぐ梅雨に入りそうですね。ムシムシして発掘調査も大変な時期です。発掘調査は地面を地層毎に掘っていきます。まずは、現代の耕作土をパワーショベルで取り除きます。きれいに耕作土を取り除くのは大変です。神経を使う仕事の一つです。その後はスコップやジョレンという道具を使って、地面をきれいにしながら遺物や遺構を探していきます。これも重労働なのです。しかも、遺物も出るので気を使う。発掘調査といえば、ハケを持ってチョコチョコやっているものと思っている「あなた」、一度体験してみたら？

この積み重ねで、「武田の里」の歴史・文化の一端が分かってくるのです。「武田の里」の歴史は長いのです。それを知るのには一朝一夕というわけにはいかないのです！！



縄文時代の竪穴住居跡

果樹園だった、現代の耕作でできた土層
(パワーショベルで掘り下げます)

弥生時代から平安時代に堆積してきた土層
(黒い土の中に、縄文時代～平安時代のものが埋まっています。ここからは人力で掘ります。)

縄文時代に堆積してきた土層
(茶色の土の中に、縄文時代のものが埋まっています。縄文時代の竪穴住居もこの層を掘り下げると姿が現れてきます。)

縄文時代より前に堆積してきた土層
(黄色の土で、とても硬いです。ローム層と呼ばれるものです。この層から石器が発見されれば、旧石器時代ということになります。今のところ発見されていませんが・・・)

これが女夫石遺跡の土層だ！



パワーショベルを使って、現代の耕作土を取り除いた後、手掘りで掘り下げているとザクザク縄文土器が黒い土の中から出てきます。何でこんなに土器がまとめて出てくるのでしょうか？縄文人の生活の「十」がまた一つ増えてしまいました！



マ キ：遺跡の中でパワーショベルが動いているよ。遺跡が壊されちゃうよ！
 沢リ：大丈夫！現在の耕作で出来た土を剥いているんだって。この土をどかさないと、遺構や遺物が確認できないし、人力ではとても掘り下げることが出来ないから、パワーショベルを使っているんだってさ。
 マ キ：あっ、色が変った！黒くなったよ。
 沢リ：あの黒い土になるといよいよ人力で掘り下げていくんだって。
 マ キ：黒い土の中からたくさん土器や石器が出ているみたいだね。
 沢リ：それにしても、暑いし、土を運ぶのも大変そうで、作業員の皆さん汗だくだね。発掘って、力仕事なんだな～。 (つづく)

